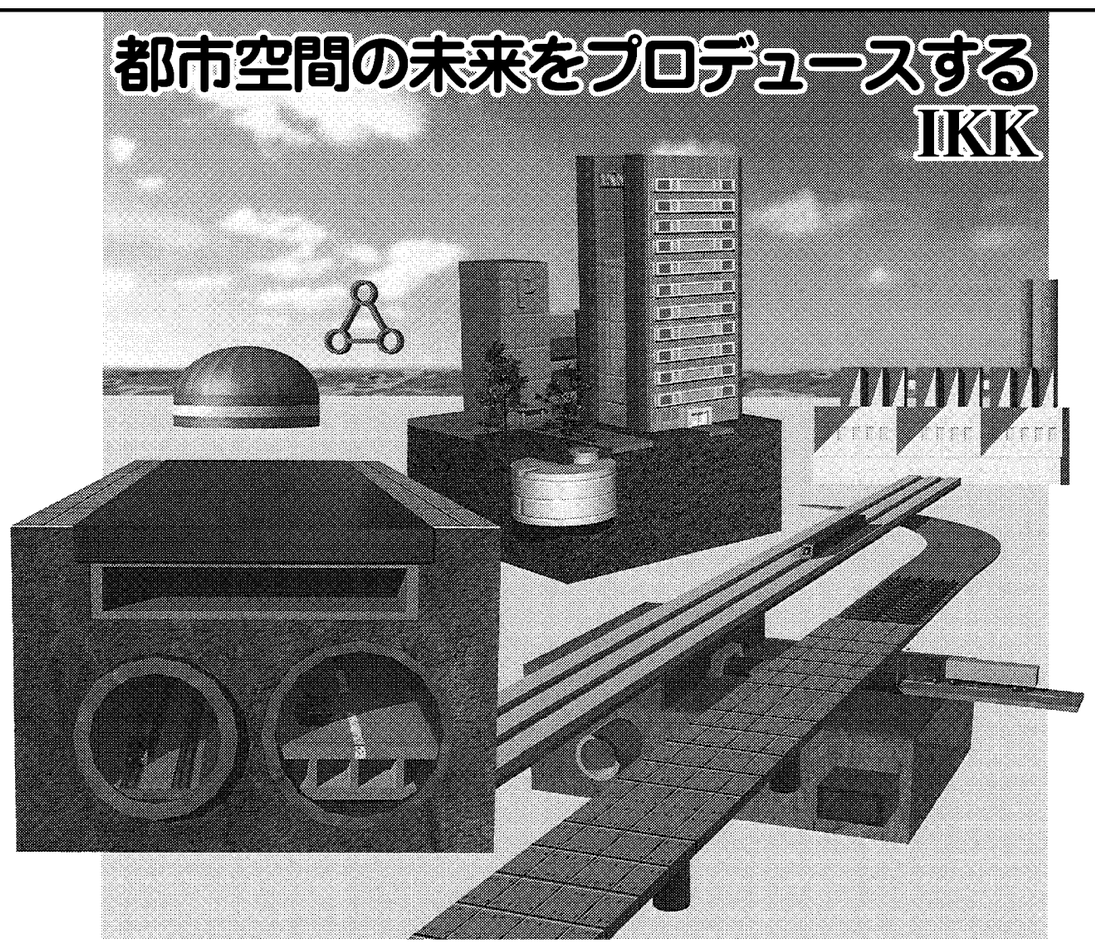
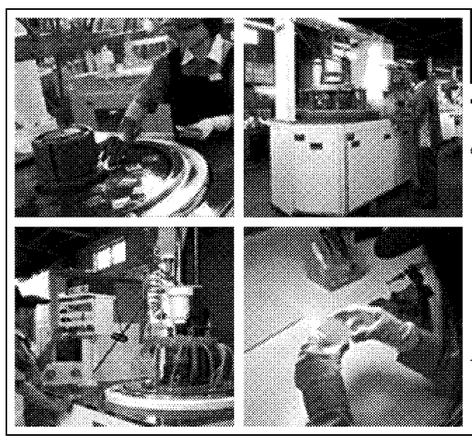
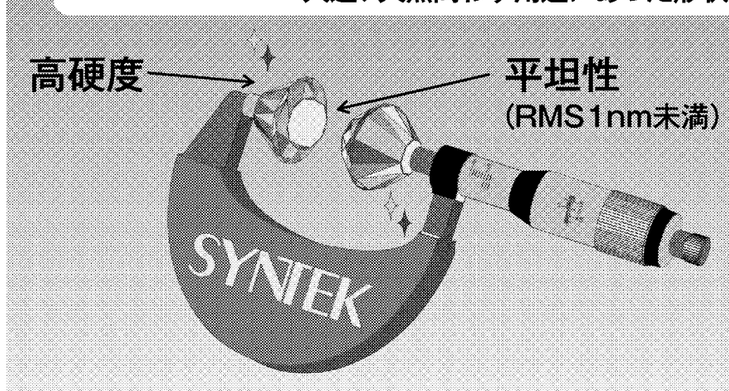


石川島建材工業株式会社
〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14（両国シティコア）
TEL 03-6271-7211（代表）　FAX 03-6271-7299
URL.http://www.ikk.co.jp



株式会社 青津エンジニアリング
ファインセラミックスのあらゆるニーズにお応えします。
ファインセラミックスの精密加工、磁性材料の精密加工、
セラミックス・金属のラップ・ポリッシュ加工、
チッカアルミ(ALN)ラップ、鏡面加工、SIC・アルミナの鏡面加工、
金属（SUS・モリブデン・銅タン等）鏡面加工、サンドブラスト加工
東京都江戸川区西一之江4-1-6-401　Tel：03-3652-0827
http://www.aotsu.co.jp/　email：aki@aotsu.co.jp

ダイヤモンドを使いやすい形にする会社です。
硬さ、熱伝導性、化学安定性など優れた性能を持つ半面、非常に加工の難しいダイヤモンド。
人造、天然問わず用途にあった形状に加工致します。



用　途
◆ 微細加工用ツール（バイト、エンドミル）
◆ 耐摩耗治具
◆ 超高圧アンビル
◆ 平行・平面研磨
◆ レーザー切断
他にも微細加工を得意としております。

株式会社シンテック
〒230-0046　神奈川県横浜市鶴見区小野町75-1
リーディングベンチャープラザ2号館403号室
TEL 045-500-6603　FAX 045-501-6605　info@syntek.co.jp　http://www.syntek.co.jp

2011年度予算

都心６区は2011年度予算に多くの産業活性化策を盛り込んだ。創業支援、事業承継、制度融資の拡充など、低迷する景気を底上げしようと、都心部でも地場企業の経営支援に力を入れている。

新宿区

創業支援センター10月開設

新宿区は4月に産業振興基本条例を施行するのに伴い、区長の付属機関として産業振興会議を設置。年2回開く。リーフレット1400部を配るなどして条例の趣旨普及に努める。また高田馬場にあるシルバー人材センター移転後の跡地を活用し、創業支援センターを10月に開設。予算額は3336万円。創業や事業承継を予定する人を専門家が研修会などを通して知識やノウハウの習得を支援する。東戸山中学校跡地に4月に開設する複合施設「新宿ここ・から広場」には、区の就労に関する支援の拠点施設として「しごと棟」を設ける。

〝ストップ温暖化〟　新宿大作戦〟を掲げ、中小事業者の地球温暖化対策にも取り組む。予算額は1728万円。無料省エネルギー診断を20件に倍増。中小事業者が「エコアクション21」や「ISO14001」などの認証を取得する場合に費用の一部を補助する。事業者が太陽光発電システムを導入する際は1キロワットあたり14万円（上限90万円）を計10件助成する。

また中小事業者への経営診断や助言に生かすため、区内1000事業所を対象に年4回の景気動向調査を始める（予算額357万円）。

就労対策として、インターンシップ（就業体験）による地域企業への就職促進事業を実施する（同7075万円）。40歳未満の失業者30人が対象だ。1カ月程度の基礎研修後、区内の採用意欲が高い中小企業に対象者を派遣。6カ月程度の就業体験を行う。派遣期間終了後に双方が合意すれば、雇用契約を結ぶ。

新宿区シルバー人材センター。移転後、10月に「新宿区立高田馬場創業支援センター」と「新宿消費生活センター分館」になる

文京区

経済・雇用対策を〝軸足〟に

文京区は重点施策の一つに「経済対策・雇用対策につながる施策」を掲げる。新たにワーク・ライフ・バランス推進企業表彰制度を設け、融資あっせん制度の優遇などのメリットを付与する。区のホームページや講演会などでも紹介する。自社内の環境整備だけでなく、地域に貢献する取り組みも評価に加えるのが特徴だ。

また東京大学と共同で社会起業家育成事業に取り組む。東大のある本郷地域をフィールドとして課題解決を目指す。実際に事業化に着手し、持続的な地域活性化や人材育成につなげる。

さらに、緊急雇用対策事業として、高齢者の見守り事業や要介護者に対するサポートなど計4事業を実施する。これは区で初の取り組みだ。

地域のなかで支援が必要とされながら福祉サービスにつながっていなかった高齢者の把握や要介護者のQOL（生活の質）向上とともに、失業者の雇用創出も視野に入れる。

一方、商店街支援として、プレミアム付き文京区内共通商品券発行事業を始める。文京区商店街連合会が9月に発行する「プレミアム お買い物券」のプレミアム相当分を補助する。

地場産業である印刷・製本業などに長く従事し、優秀な技術を持つ人などを表彰する「技能名匠者認定事業」

千代田区

中小の経営安定化を後押し

千代田区は中小事業者への経営安定化を支援するため、商工融資事業を拡充する予算額は12億5655万円。通常資金の融資限度額を最大1・5倍引き上げる。従業員5人（製造業などは20人）以下の事業者が利用できる「小口資金」の利子補給率を引き上げるとともに、代表者が区民の場合に限り信用保証料を全額補助する。区が推進する環境マネジメントシステム（千代田エコシステム＝CES）クラスⅢの認証を取った事業者には利子補給率を優遇する。

事業者の環境対策支援にも積極的だ。電気事業者（EV）用充電設備を設置する場合や、自動車にアイドリングストップ装置を後付けする場合、電気やガスのエネルギー消費量の自動計測機器を取り付ける場合は費用の一部を助成する制度を新設する。

区内中小事業者を対象に、無料の見える化モニター制度を募集する。事業所での毎月の電気・ガス使用量をウェブ上でデータ入力してエネルギー使用量をグラフ化し、他の建物との比較などを行う「入力モニター」を新設。募集数は40件を予定する。

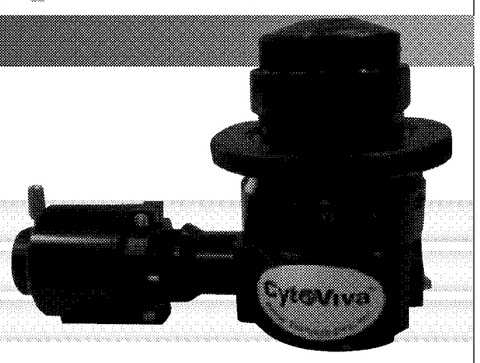
事業所にエネルギー計測システムを取り付け、データをウェブ経由で確認できる「自動計測モニター」は15件の予定。また事業者らが取り組む優良な温暖化配慮行動や計画についての表彰制度新設や小冊子作成で、環境意識向上を狙う。

区の外郭団体である財団法人まちみらい千代田は区内企業の模範となる中小企業を表彰している（写真は第3回「千代田ビジネス大賞」表彰式）

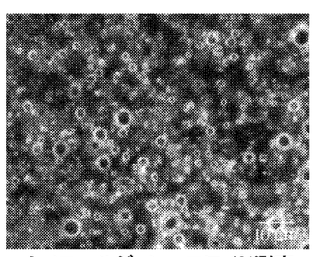
機械加工
環境負荷解決
弊社の機器は、生産工場に置いて生産性向上・環境改善に役立つものです。
国内唯一、破砕機・圧縮機を備え切粉及び研磨スラッジ処理の総合システムメーカーです。
ご一報をお待ち致します。

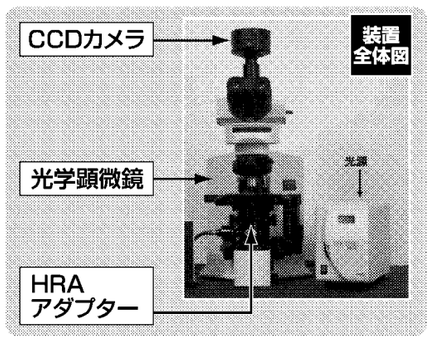
三愛エコシステム
SAN-AI ECO-SYSTEM co.,Ltd
〒243-0036　神奈川県厚木市長谷677-3
TEL:046-290-0106
FAX:046-248-0185
http://www.san-ai-eco.com

CytoViva™
ナノ粒子…
お手持ちの光学顕微鏡で
今まで直接観察は出来ましたか？
Model HRA
光学顕微鏡用高解像度
ナノイメージングアダプター
・20nm～のナノ粒子の観察可能。
・90nm～の分解能。
・製薬、インク材料、化粧品、等々のナノ粒子計測に最適



“Model HRA”を標準的な光学顕微鏡に取り付けるだけで、従来の光学顕微鏡では不可能な～100nm領域のナノ粒子をライブ観測することが可能となり、材料開発から品質管理工程まで、幅広い分野での活用が可能です。


ナノエマルジョン・コロイド測定



JLC 株式会社 日本レーザー
本　社　〒169-0051 東京都新宿区西早稲田2-14-1　TEL.03-5285-0862(直)
大阪支店　〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1-20-12　TEL.06-6323-7286
名古屋支店　〒460-0003 名古屋市中区錦3-1-30錦マルエムビル　TEL.052-205-9711
E-mail ▶cytoviva@japanlaser.jp　URL ▶ http://www.japanlaser.jp/